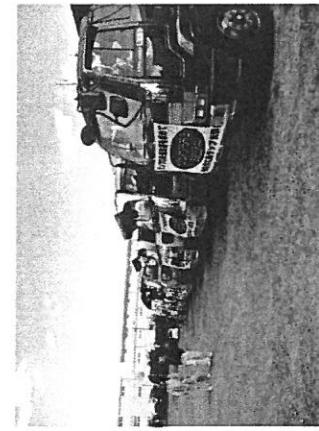


建設業界でも人手不足で賃金が上昇したと言ふが、ダンプ労働者を、スコッチャー輸車のよくな使い捨てると思つてもうつては困る。



写真は2010年のダンプデモに参加したダンプの隊列(2010年)

ダントンブリーフ

通 信

全日本建設交運一般労働組合広島県本部
広島ダンプ支部
〒730-0853
広島市中区堀町一丁目二十九三〇三
TEL(082)235-3051
FAX(082)235-3052
MAIL ctg@hiroshima.email.ne.jp

賃金・単価はだまつていはず上がない

「毎日新聞」で「物価と暮らし・第2部」の連載がはじまり、建設、運輸、外食、介護など、内需に依存する産業では人手不足などが原因で十分なサービスや商品の提供ができないいわゆる「供給制約」状況が起きていることを明らかにし物価上昇が経済や暮らしにどう影響を与えるかを検証するとしています。

今年のダンプキヤラバンの要請行動直轄工事では末端のダンプ労働者が受け取る単価を大幅に引上げることを元請に強く指揮することを要請しました。でも組合は、とくに「元請ゼネコン側にはダンプを雇うことについて、ダンプをスクップやネコ車(一輪車)のように経費の一部と思っている、つまり安ければいいと考えている経営者が多いう」という話を整備局や県・市など発注者側との話し合いの際に行いました。その上で組合は「建設業法で言う原価(直工費)を下回らないように

もくべきだまつていはず上がない」とも原価を明確に示すとともに、元請に強調しました。

職場での単価引き上げのたたかいを使用促進・単価引き上

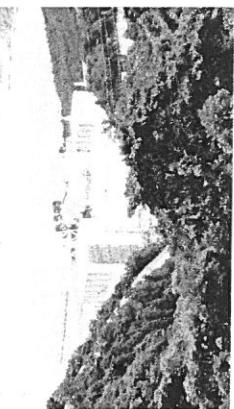
げの闘いと結合して

「建設労働者の不足問題」も議論になりましたが、その原因は何と言つても建設業界が3K(きつい、危険、汚い)の上に賃金・単価が改善されず、長期間にわたり低単価のままにおかれきてきたことにあります。ダンプ持ち労働者の受け取る単価(賃金)がいまだに上がらないのは、先に述べた元請ゼネコン会社などのコンプライアンス(法令順守)や社会的責任(CSR)の希薄さがあげられると思います。同時に労働組合として経済闘争を十分追及してこな



写真は2011年のときのダンプキヤラバン、広島市への要請行動(2011年7月)

さよなら島根原発・大集会に四一〇人・7/20 建交労からも3名参加。



島根原発1号機、2号機を見る。
松江市役所からわずか9.8キロの
鹿島町にある。(7月20日)

■安倍政権の支持率も「集団的自衛権の行使容認」を閣議決定した七月一日以降さらに低下、「朝日」では支持率は四二%となり三十%台に近づきつつある。■「日経」でも集団的自衛権の行使容認の閣議決定について「評価しない」が四八%で「評価する」三六%を上回っている。とくに二〇一二〇年代で「評価しない」は6割近くになつているとのこと。やはり若い者にも当事者意識が強く現れていることを見ることができます。■安倍首相は国内の記者会見では「自衛隊が武力行使することはありますせん」とか「憲法解釈はこれまでと変りません」などと言ひながら、訪問先のオーストラリアでの記者会見では「集団的自衛権の行使容認のため法整備を整えた」と使い分けしている。これを一枚舌づく人間は信用できない。昨年の原発の汚染水漏れについても「内に完全にロックされています」と平気でウソをついていました。■消費税の8%増税実施についても「すべて医療・社会保障の充実に充てます」と新聞に宣伝広告をおこないウソをついている。もう一日も早く安倍政権は退陣させなければならない。(M)

徒然草